



週報

Rotary
東京本郷ロータリークラブ 

2021-2022 年度 国際ロータリーテーマ 「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」
東京本郷ロータリークラブテーマ 「安心・革新・前進」(3つのしん)

創立/平成3年3月13日(1991年)

事務局/〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-9-6-905 電話:03-3238-5350 FAX:03-3238-5352

インターネットホームページ: <http://www.t-hongo-rc.gr.jp> E-mail: office@t-hongo-rc.gr.jp

例会:毎週水曜日12時30分 例会場:ホテルメトロポリタンエドモント 電話:03-3237-1111

〒102-8130 東京都千代田区飯田橋3-10-8

会長:熊井 寛 副会長:井田吉則 会長エレクト:廣瀬英昭 幹事:星野大記 会報委員長:中西文太

第1394回例会

2021年10月20日発行(No.1339)

本日の卓話(10月20日)

「国連食糧農業機関(FAO)
親善大使の役割
～SDGsと食品ロス削減について」

日本ホテル(株) ホテルメトロポリタンエドモント

統括名誉総料理長 中村 勝宏 様

紹介者 松田秀明会員

次回の卓話(10月27日)

「JMAM 事業変革への挑戦
～能率手帳からNOLTYへ～」

株式会社日本能率協会マネジメントセンター

代表取締役社長 張 士洛 様

紹介者 飯塚貞子会員

10月13日 第1393回例会報告

卓話

「日本の教育現場で起きている
物凄い現実と未来への挑戦」

未来学園 HOPE 創設者 梶谷 希美 様

紹介者 中西文太会員

「内容を録音したデータが事務局にあります」



卓話をする梶谷希美様

会長報告

1. 先日、10月20日オープン例会のご案内をいたしました。皆様のお知り合いで会員候補者として適任の方が居られましたら、是非、例会にご招待下さい。
2. 緊急事態宣言が解除され例会も再開できるようになりましたが、しばらくは例会場を広めの部屋に変えて開催したいと考えております。来週20日は2F万里での例会となります。

幹事報告

1. 10月のロータリーレートは1ドル=112円となります。
2. メールボックスへ、杉崎会員の会員名簿用シール2枚と米山奨学豆辞典を配布致しましたので、ご確認下さい。

出席

会員数:49名 出席数:28名 欠席数:4名
出席免除者数:4名 特別措置出席免除者数:13名
出席率:87.5%
9月15日修正後出席率:83.87%
クラブゲスト:梶谷希美様(卓話講師)

ニコニコBOX

- * 松岡 浩会員
特別記念日のお祝い、ありがとうございます。
- * 鈴木嘉男会員
家内の誕生日祝い、ありがとうございます。
- * 中西文太会員
今日は素晴らしい卓話の機会をくださり、ありがとうございます。とっても楽しみです。
- * 長久保スミ子会員
例会再開よかったですね。
- * 服部浩美会員
妻 NORMA の誕生日祝ありがとうございます。我々夫婦は来年で結婚 50 年余（金婚式）を迎えます。それまでは何とか共に生きたいねと云っています。コロナの状況が少し改善してきましたが、皆さま引き続き注意して良き日常をお過ごし下さい。

ニコニコBOX	43,000 円
累 計	226,000 円

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

「近藤博隆会員からのメッセージ」

報告：親睦活動委員会

コロナの関係で直接、赴くことは難しいですが、元気になっています。新しい会員の方と直接いろいろお話をしたいが、なかなか難しいので、その事だけがちょっと残念です。

是非、新会員の方々には、昔からいる会員の方に東京本郷 RC の歴史や、今迄このようなことがあった等、是非積極的に質問をして対話を深めてクラブの歴史について学んでほしい。自分のこととしては、定期的に週報へ寄稿していますので、是非ご覧ください。

また、会員の皆様からお電話をいただくことがとても嬉しいです。ロータリーが励みになって長生きできております。

本日の例会にて、

ロータリー財団寄付	0 名	0 円
米山特別寄付	1 名	30,000 円

のご寄付をいただきました。
ありがとうございました。

星野大記会員が高校生のキャリア教育の為の講師として参加されました。以下は、地区社会奉仕委員会より、ご報告いただいた内容です。

「コロナ禍における高校生のキャリア教育のための講師派遣を行いました」

地区社会奉仕委員会

2021年10月6日午後、東京都立飛鳥高等学校にて、2年生、240名を対象にキャリア教育のための講義を行いました。当地区のロータリークラブ・ロータリアンは高校生のキャリア教育のために就業体験を積極的に受け入れてきましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で前年度より受入れを中止しています。その代替として、東京都教育庁と調整しての実施となりました。講義内容は会社・事業の紹介、経営者になるまでと経営者としてのやりがいや苦勞、ロータリアンとしての活動などです。6名のロータリアン（中央分区1名、北分区2名、東分区2名、多摩分区1名）が担当しました。職業は発酵機械の製作所、シャッターの製造販売、司法書士法人・行政書士法人、社会保険労務士法人、工務店、空調や給排水などの建設設備管理でした。コロナ対策として、学校内のオンライン会議システムを使用し、別教室にいる生徒たちへ講義をリアルタイム配信しました。

